令和８年１１月吉日

関係者各位

函館市医療・介護連携推進協議会 情報共有ツール作業部会
部会長　亀谷　博志

第３回 もしもノート研修会の開催について

拝啓

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて，この度，函館市医療・介護連携推進協議会 情報共有ツール作業部会および函館市医療・介護連携支援センター，ほくと・ななえ医療・介護連携支援センターの共催にて，もしもノート研修会を開催する運びとなりました。この地域の ACP ツールとして普及を目指している「もしもノートはこだて」を活用し，患者さん・利用者さんとの対話を重ねながらご本人の思いを「知り，考える」機会を大切にすることで，もしもの時にもその思いを見逃さず，次の支援者へとつないでいくことができる地域づくりを目指し，本研修会を開催いたします。

つきましては，下記の内容にて開催いたしますので，ご多忙とは存じますが，ご出席を賜りたくご案内申し上げます。

敬具

記

『第３回　もしもノート研修会』

【日　時】　令和８年１２月１４日（月）１８:３０～２０:３０（受付１８:００～）

【場　所】　函館市医師会病院　５階講堂（住所：函館市富岡町２丁目１０-１０）

【参加者】　函館市・北斗市・七飯町の医療・介護関係者,および函館市の障がい福祉関係者

【内　容】　講演：

（座　長）　中野デンタルクリニック　院長　中野　敏昭　先生

（登壇者）　【もしもノートについて】

市立函館病院　緩和ケア科科長　山崎　裕　先生

【在宅介護の現場で取り組む ACP（仮）】

小規模多機能ホームらしさ七重浜

ホーム長　波並　孝　様

２人ワーク：もしもノートを活用した対話体験

グループワーク：『地域で取り組む ACP』

（進　行）　市立函館病院　入退院支援係長　熊倉　慎治　様

【修了証】　研修会の最後に「もしもノート研修会修了証」を配布いたします。

※途中退席された場合は，原則としてお渡しできませんのでご了承ください。

＜申込方法＞

参加申込は函館市医療・介護連携支援センターのホームページを開き，研修情報「研修案内【R8年１２月１４日開催】第３回もしもノート研修会」のページにある Google フォームもしくは，添付チラシの２次元コードにて**令和８年１２月１３日（日）**までにお申し込みください。

［お問い合わせ先］
函館市医療・介護連携支援センター（函館市医師会病院正面玄関向かい）　担当：森田
電話：４３－３９３９　ＦＡＸ：４３－１１９９　E-mail：ikr-center@hakodate-ishikai-hp.jp

第３回 もしもノート研修会

もしプロアドバイザー
研修会修了証明書を発行





申込定員５０名

【申込】
Google
フォーム



【参加者】

函館市・北斗市・七飯町の医療・介護関係者
および函館市の障がい福祉関係者

【内　容】〈地域で取り組むACP〉

①講演 ②２人ワーク ③グループワーク

日　時

令和８年１２月１４日(月)
18：30～20：30
（受付18：00）

場　所

函館市医師会病院
（5階講堂）
函館市富岡２丁目－１０－１０

お申し込み・お問い合わせ　ikr-center@hakodate-ishikai-hp.jp
函館市医療・介護連携支援センター　担当 森田 ☎０１３８-４３-３９３９